

2023年11月15日

日本公認会計士協会（JICPA）主催

JICPA サステナビリティ・ウェビナー「サステナビリティ開示と統合報告～グローバル議論と最新実務から課題を見出し、将来を展望する～」申込開始のご案内

昨今、企業経営、企業価値及び情報開示におけるサステナビリティの重要性が広く認識されるようになり、サステナビリティ開示基準及び保証基準の開発が急速に進む中、サステナビリティに関する基本的な知見を有することは喫緊の課題となっています。

そこで、当協会では、[サステナビリティ教育検討特別委員会報告書「サステナビリティに関する能力開発の基本方針とアクション」](#)（2023年4月公表）で示した JICPA サステナビリティ教育シラバス構成案（基礎・共通編）に沿って、サステナビリティに関する基礎的内容を取り上げたウェビナーシリーズを開催いたします。こちらは、各回どなたでもご参加いただけます。

本ウェビナーシリーズの第3回として、「サステナビリティ開示と統合報告～グローバル議論と最新実務から課題を見出し、将来を展望する～」を12月14日（木）15:00～16:40に開催いたします。本ウェビナーでは、サステナビリティ開示に関するグローバル基準設定の狙い、今後の方向性について講演いただきます。さらに、企業、投資家の立場から最先端の取組を進める方々に、サステナビリティ開示と統合報告の現在地、課題、将来に向けた展望について、議論いただきます。

[JICPA サステナビリティ・ウェビナーシリーズ 特設サイト](#)にて詳細をご確認の上、是非ご参加ください。

お問合せ先

日本公認会計士協会 業務本部 企業会計グループ（企業情報開示担当）

E-mail: kigyoyoho@sec.jicpa.or.jp

JICPA サステナビリティ・ウェビナーシリーズ 第3回

「サステナビリティ開示と統合報告～グローバル議論と最新実務から課題を見出し、将来を展望する～」開催概要

1. 開催日：

2023年12月14日(木) 15:00～16:40 (100分)

2. 開催方法：

Zoom ウェビナー形式 (定員：1,000名)

3. 参加料：

無料 (どなたでもご参加いただけます。)

4. 参加申込み：

[JICPA サステナビリティ・ウェビナーシリーズ 特設サイト](#)よりお申し込みください。

5. プログラム：

15:00 (15分) 基調講演

ISSBの目指すサステナビリティ開示と基準開発

国際サステナビリティ基準審議会 (ISSB) 理事 小森 博司 氏

15:15 (20分) 講義

サステナビリティ開示関連動向と実務論点

日本公認会計士協会 テクニカルディレクター 森 洋一

15:35 (65分) パネルディスカッション

サステナビリティ開示・統合報告の現在地と将来展望

- ・なぜ、サステナビリティ開示・統合報告が求められるか。
- ・サステナビリティ開示において、何を開示するか。開示情報をどう決定するか。
- ・財務情報との結合性を、どう担保するか。
- ・グローバルな規制・基準環境において、どのように開示目的を達成するか。
- ・意味のある開示を実現するために、企業・投資家・保証提供者はそれぞれどのような役割を果たすべきか。

国際サステナビリティ基準審議会 (ISSB) 理事 小森 博司 氏

アセットマネジメント One 株式会社 運用本部

スチュワードシップ推進グループ ESG アナリスト

株式会社日立製作所 サステナビリティ推進本部 主管

一般社団法人 ESG 情報開示研究会 共同代表理事

日本公認会計士協会 テクニカルディレクター

池畑 勇紀 氏

増田 典生 氏

森 洋一